

事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2023年4月26日～7月12日：春学期TOEIC勉強会（火曜4限、水曜2限）10名参加 ・ 2023年8月29日～9月12日：夏休みTOEIC勉強会（5日間、10コマ）31名参加 ・ 2023年9月14日：TOEIC IPテスト実施 20名受験 ・ 2023年10月4日～2024年1月10日：秋学期TOEIC勉強会（火曜4限、水曜2限）19名参加 ・ 2024年2月13日～2月127日：春休みTOEIC勉強会（8日間、8コマ）13名参加 ・ 2024年2月29日：TOEIC IPテスト実施 11名受験 ・ 2024年3月14日～：スコアシートに基づく個別指導
具体的な成果	<p>（1）TOEIC受験に興味を持っている学生を対象に勉強会を実施した。詳細は以下のとおり。</p> <p>①春学期勉強会：商学部4名、経済学部5名、社会福祉学部1名（計10名）</p> <p>②夏休み勉強会：商学部10名、経済学部18名、社会福祉学部3名（計31名）</p> <p>③秋学期勉強会：商学部6名、経済学部12名、社会福祉学部1名（計19名）</p> <p>④春休み勉強会：商学部11名、社会福祉学部2名（計13名）</p> <p>今年度も多くの学生が1年間継続して勉強会に参加してくれた。参加者はみな授業の合間に時間を作り、また長期休暇の間も大学にでてきて勉強会に参加し積極的に学習を継続した。参加者からは、自分だけではなかなか学習継続は難しいが、毎週勉強をする機会が確保され、また仲間と一緒に勉強できるといふ点がよい、という感想ももらった。</p> <p>（2）学習の成果や到達度を確認するため、TOEIC IPテストを実施した。</p> <p>夏休みと春休みの勉強会終了後に、IPテストを実施した。受験料3,130円は学生にとって負担も大きいいため受験料の補助を行った。IPテスト後は受けっぱなしではなく、スコアシートに基づいて各自の弱点を分析させ、今後の学習へと生かしていくようにした。TOEICは数回受けてやっと実力が上げることが多く、補助のおかげでテストを2回受験させることができた。</p> <p>（3）総括</p> <p>週に1度ペースの勉強会だけでなく、日々勉強をすすめていくことができるように、自主勉強用のテキストも購入した。継続的な学習の成果は着実にでており、多くの学生がテスト受験のたびにスコアアップしていった。</p> <p>今年度は目標としていた600点を超える学生がでた。この学生は現在3年生だが、1年生の時から勉強会に参加し地道に学習を続けてきた。その姿をずっと見てきたので、今年度最後のテストで660点を取得できた時には、私も大変うれしかった。さらに580点、590点まで到達している学生も3名ほどおり、今後に期待できる。</p> <p>TOEICは990点満点、私立大学（商・経学部）の大学生平均スコアは約450点～500点である。勉強会参加者は、当初300点前後の学生がほとんどであった。しかし、地道に努力し、着実にスコアをあげていった。1年間一緒に勉強した仲間同士、学生間でよい関係を築いているようである。今後も勉強会を継続し、600点を超える学生を多く輩出することを目指していく予定である。</p>